

入居者の歩行状態の 維持・向上のために

～トルトを使用して見えたこと～

奈良ニッセイエデンの園

居室サービス課

松生 風花

遊亀 和代

はじめに

個別性がない...

転倒事故発生！



カンファレンス実施

原因：下肢筋力の低下

対策：体操などの実施

入居者の思い

- ・ 歩行能力の低下を防ぎたい
- ・ 転倒したくない



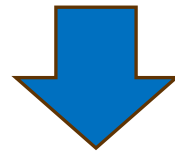
歩行分析アプリ「トルト」を実施



歩行の状態や癖を知る

目的

歩行状態の分析



根拠に基づいたアドバイス



歩行能力の維持・向上に繋げる

方法

歩行している姿を撮影し、
トルトにてAI分析

期間：2023年4月～2024年1月

対象入居者：3名

トルトとは？

おすすめの運動トレーニング

ホコリハ

G

リズム足踏み運動

20回×1セット

歩行時のリズム感を鍛える運動です。
不安な場合は座位で行ってください。

- 1 手すりを持ちバランスを取ります。
- 2 姿勢を正し、片足ずつを高く上げます。
- 3 左右交互に20回を
リズムよく声を出しながら行います。
足は90度まで高く上げましょう。
姿勢が前かがみ・後ろかがみにならないように注意！



動画 (YouTube) で確認

「おすすめのホコリハ」の
G-1 リズム足踏み運動



効果

- ✓ リズム良く行うことで
歩行が安定する効果があります。
- ✓ 歩行時の足の上がり良くなり、
つまづきにくくなります。

ポイント

- ✓ 回数を声に出して数えながら、
リズム良く行うと効果的です。

動画
撮影

運動

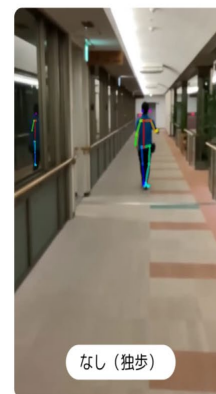
評価



歩行分析結果

※歩行分析はあくまでも目安であり、ご利用者の状態を断定するものではありません。

2023/04/02 分析



0000 エデン 花子様 さま 今回の点数 **15/20点**

今回の注目ポイント

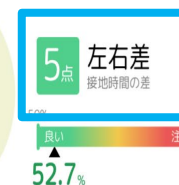
歩行速度が素晴らしいです！
歩行に必要な基礎筋力がしっかりしている証拠ですね！

総合コメント

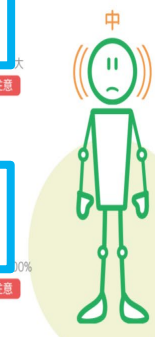
今回の点数は15点と少し注意が必要な歩行状態です。
屋外を歩く際には転倒に注意しましょう。
体調に合わせて、環境調整や見守りが必要ななど検討しながら
無理のない範囲で訓練を継続していきましょう。

なし（独歩）

歩く力



バランス



倫理的配慮

- **対象入居者にはトルトを使用する
目的を説明し同意を得た。**
- **個人が特定されないように配慮した。**

対象者

Aさん

- ・ノルディック歩行
- ・自主的に体操
- ・高血圧
- ・第12胸椎圧迫骨折
- ・第4腰椎圧迫骨折
- ・右足の痺れを気にしている

Bさん

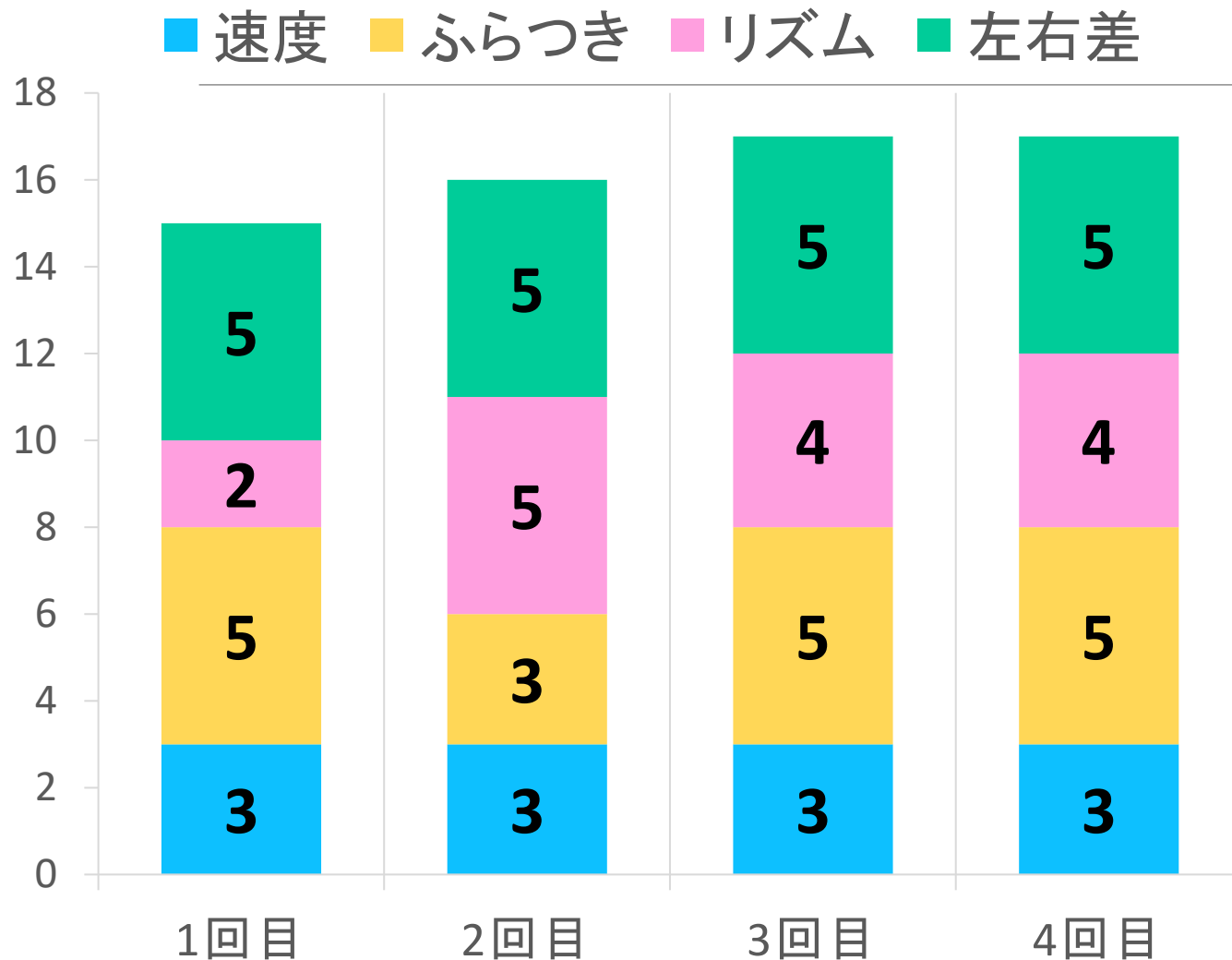
- ・歩行器歩行
- ・高血圧
- ・変形性膝関節症
- ・緑内障
- ・一過性脳虚血症
- ・2023年4月に
右肋骨骨折

Cさん

- ・居室内は独歩
- ・園内は歩行器使用
- ・貧血
- ・骨粗鬆症
- ・胸椎骨折
- ・心臓病
- ・腰椎骨折
- ・不眠症

結果

Aさん



- ・ リズムの点数が低い
- ・ 右足がでにくい状態だった



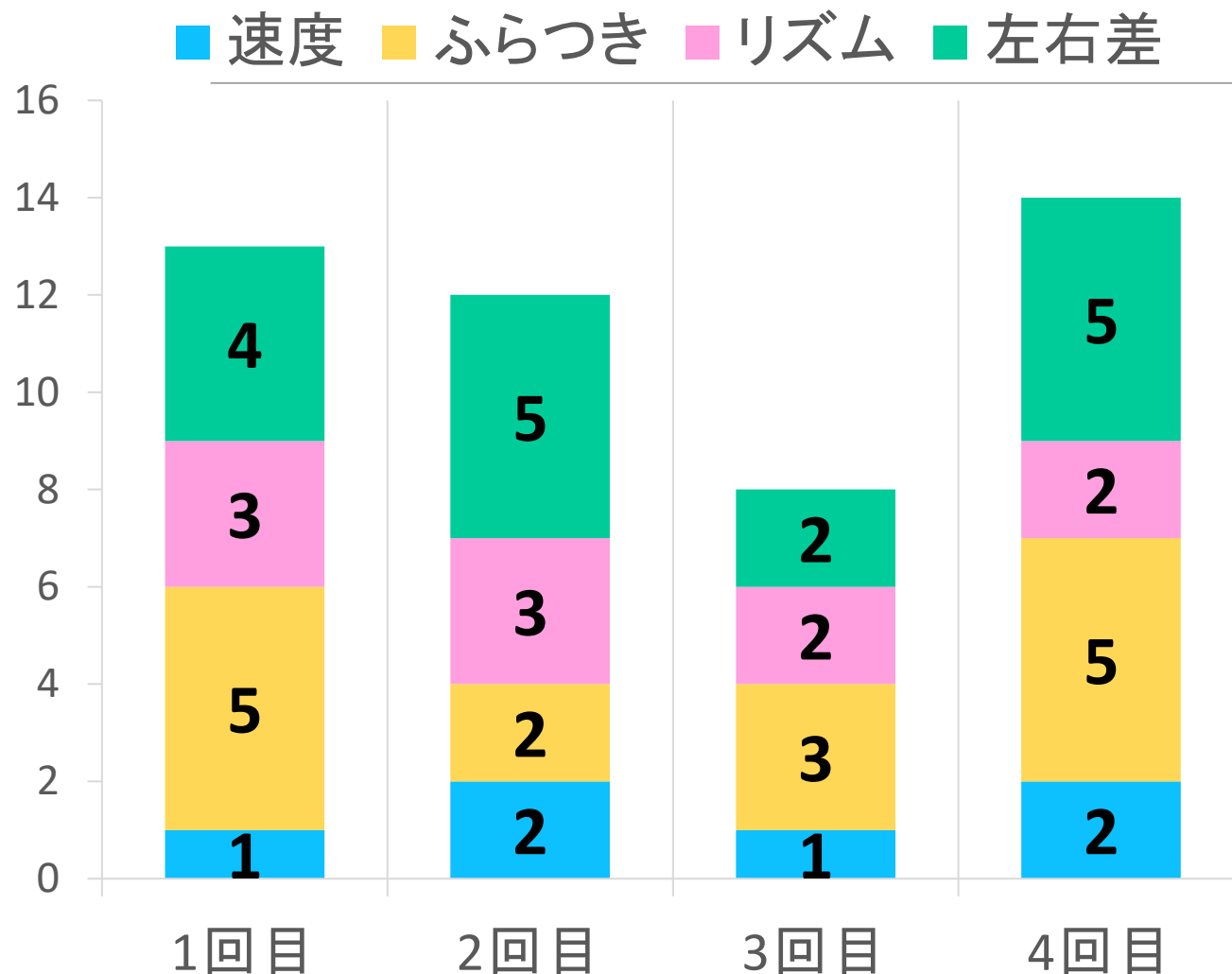
分析結果による運動



歩行の改善に繋がった

結果

Bさん



初回撮影後、歩行分析結果を記載した用紙を渡す

2回目撮影後、別のおすすめ運動が表示されていたが
今までの運動を実施していた

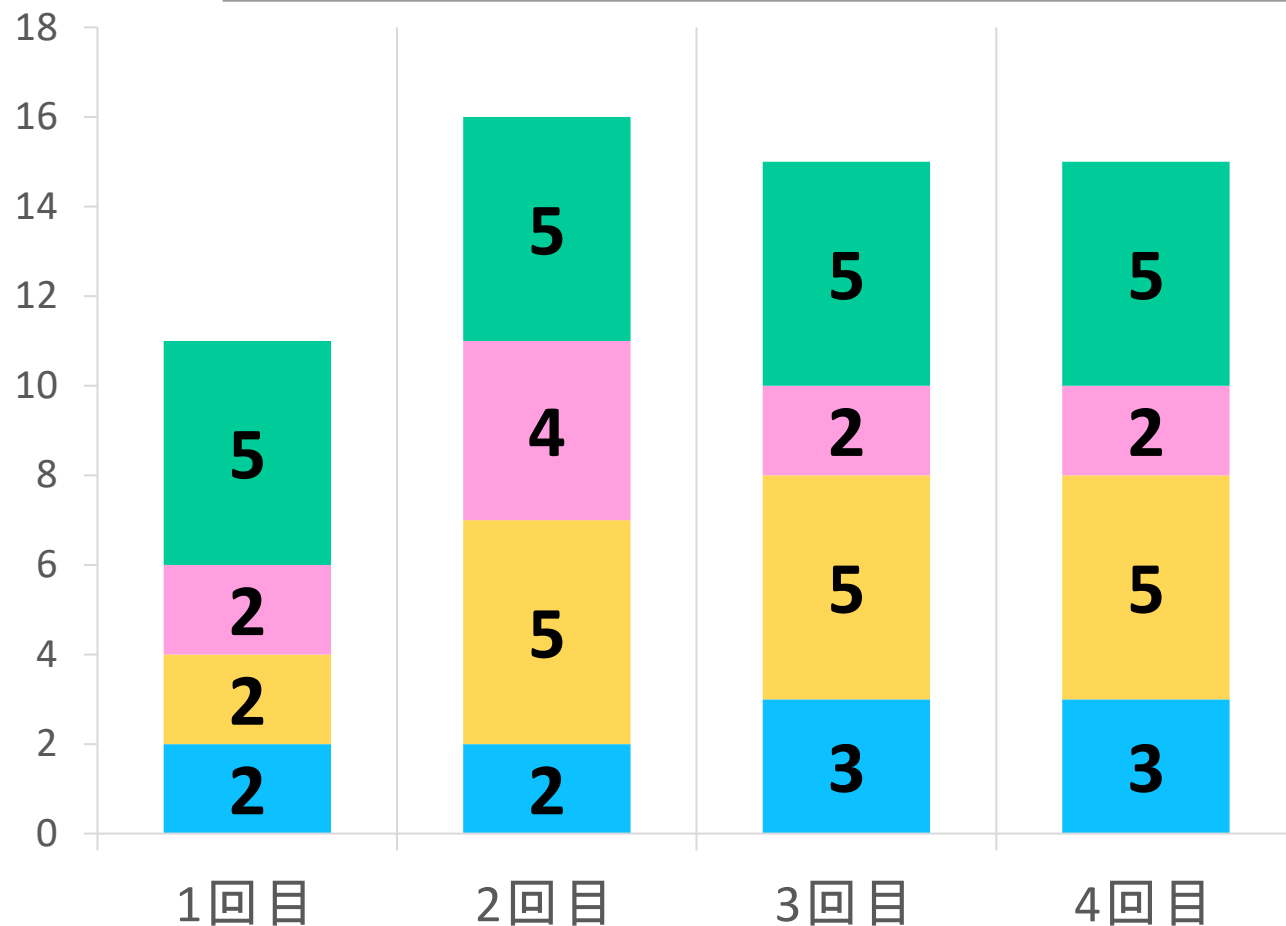
3回目撮影前に居室で転倒

転倒後も運動を実施し、
点数が向上

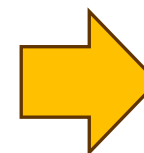
結果

Cさん

■ 速度 ■ ふらつき ■ リズム ■ 左右差



1回目



2回目

動画上でも体の中心を示す線の揺れが無くなっている

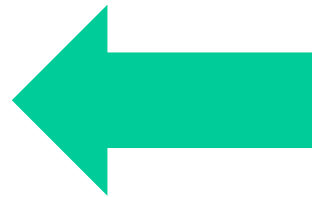
考察①

客観的視点で把握・分析

具体的な
アドバイス



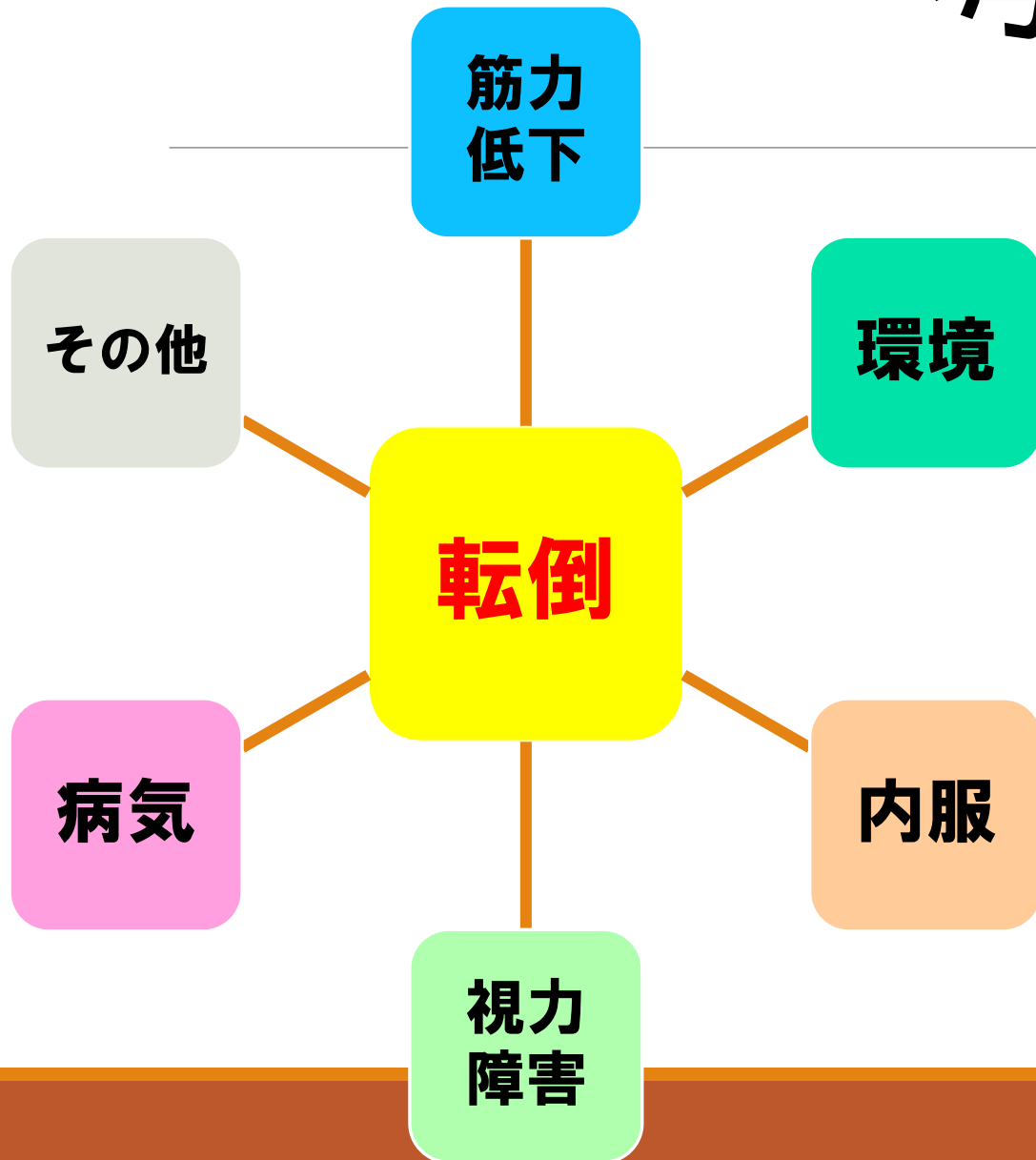
歩行状態の維持・向上



運動についての
用紙を渡す

自主的な運動

考察②



転倒の原因は様々

トルトの活用だけでは
対策を立てることは難しい

多職種で連携しての
アセスメントが必要

考察③

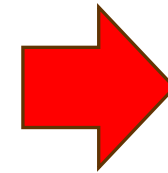
今後の課題として…

定期的な撮影・評価では足りないのではないかな？

状態変化時の
撮影・評価



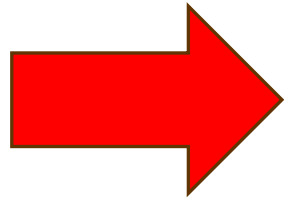
歩行状態の理解
福祉用具の活用



転倒予防

結論

**トルトの
活用**



入居者：歩行状態の評価を理解

職員：根拠のあるアドバイス

転倒したくない・歩き続けたいという
想いに寄り添っていききたい

ご清聴ありがとうございました